

**平成24年度地理空間情報に係る産学官連携強化のための情報交換会実施業務
業務報告書**

**平成25年3月
国土交通省国土政策局**

I 総論

1. 概要

1.1. 目的

地理空間情報高度活用社会の実現を図るためには、社会のニーズをとらえた施策を実施し、技術開発や多様なサービスの展開を実現することが重要であり、産学官の連携を一層発展させていくことが必要である。

平成24年3月27日に閣議決定された新たな地理空間情報活用推進基本計画においては、地理空間情報の活用の裾野をさらに広げるため、産学官が連携した地理空間情報活用の枠組みを、国と地方公共団体の一層の連携のもと、国のレベルから地方のレベルへと拡大・発展させるなどの取組が必要であり、さらには地理空間情報を整備・更新し高度に活用する技術を持つ人材に加え、地理空間情報の活用を企画できる人材など多様な人材の育成が不可欠であると謳われている。

このため、各地域において地理空間情報に係る産学官連携強化のための情報交換会（以下「情報交換会」という。）を開催し、地方のレベルにおける産学官の連携を一層充実させる契機とするとともに、地理空間情報に精通する有識者による講演等を通じ、地理空間情報の活用を担う人材の育成に努めるものとする。

1.2. 対象

各地域の民間企業、教育・研究機関及び地方公共団体等。

1.3. 内容

地理空間情報の活用を担う人材の育成に資する講演と国のレベルにおける産学官連携の取組状況等の紹介及び各地域からの地理空間情報の活用状況等の報告並びに意見交換からなるオープンフォーラムを行う。また、あわせて地理空間情報の活用事例等のパネルの展示、人材育成プログラム教材等の供覧を行う。

1.4. 開催ブロック

東北圏、北陸及び中部圏、近畿圏、中国及び四国圏の4ブロック。